

## 2023 年度 研究倫理委員会 自己点検・評価

### 1)年度当初の計画 <P>

2023 年度の活動計画は次の通りであった。

松本大学研究倫理委員会規程第 3 条に則って、研究の倫理や不正行為の基本的事項、研究実施計画の審査、研究に係る個人情報の保護等、研究倫理に関する事項を行う。

### 2)実施・活動状況 <D>

本年度の研究倫理委員会は以下の構成であり、事務局からは 2 名のサポートを得て運営された。

- ・学長が指名する大学院および各学部から選出された教員それぞれ各 1 名以上  
河野史倫 (研究科学研究科)、室谷心 (総合経営研究科)、増尾均 (総合経営学部)、福島智子 (人間健康学部)、澤柿教淳 (教育学部)、川島均 (松商短期大学部)
- ・研究に関する倫理的及び法的事項を総合的に判断するにふさわしい見識を有する者それぞれ 1 名  
福島智子 (人間健康学部)、増尾均 (総合経営学部)
- ・一般の立場を代表する学外者若干名  
江原孝史 (医師)

### ①2023 年度研究計画審査

#### <第 23-01>

研究者名 : 大学院健康科学研究科 青木雄次教授

研究計画名 : 急増する閉経前乳がん発症を背景として女子大学生における食習慣とエストロゲン過剰分泌の関連性の検討 (2023 年度)

研究対象者 : 12 名

研究期間 : 承認日より 2024 年 3 月 31 日まで

#### <第 23-02>

研究者名 : 教育学部学校教育学科 海沼亮専任講師

研究計画名 : 小学生における利用価値に関する研究

研究対象者 : 小学 5、6 年生 40 名 (信州大学、松本大学の各会場で 20 名程度)

研究期間 : 承認日より 2024 年 3 月 31 日まで

#### <第 23-03>

研究者名 : 大学院総合経営研究科 室谷心教授

研究計画名 : 総合経営学科新入生に対する基礎学力 e-learning システムの学修効果

研究対象者 : 約 400 名

研究期間 : 承認日より 2024 年 3 月 31 日まで

#### <第 23-04>

研究者名 : 総合経営学部観光ホスピタリティ学科 田開寛太郎専任講師

研究計画名 : VRを活用した南アルプスジオパークにおける環境教育の開発と試行  
研究対象者 : 10名  
研究期間 : 承認日より2024年3月31日まで

<第23-05>

研究者名 : 教育学部学校教育学科 下山恵子准教授  
研究計画名 : セルフ・コンパッション（自分を思いやること）によるパフォーマンスへの効果～高校球児を対象に～  
研究対象者 : 21名  
研究期間 : 承認日より2025年3月31日まで

<第23-06>

研究者名 : 大学院健康科学研究科 福島智子教授  
研究計画名 : 子どもの療養行動のサポートと家庭での家族役割の実際・思春期にある1型糖尿病の子どもの家族支援に向けて  
研究対象者 : 4～8名  
研究期間 : 承認日より2025年3月31日まで

<第23-07>

研究者名 : 大学院健康科学研究科 廣田直子教授  
研究計画名 : 保護者を対象とした、幼児期の子どもおよび保護者自身の食に関する意識と行動を向上させるための働きかけに関する検討  
研究対象者 : 700名（飯山市内の9つの保育所に通所する児の保護者）  
研究期間 : 承認日より2024年3月31日まで

<第23-08>

研究者名 : 人間健康学部スポーツ健康学科 吉田陽平専任講師  
研究計画名 : 小学校走り幅跳びの踏切動作習得に関する実践研究  
研究対象者 : 30名  
研究期間 : 承認日より2024年3月31日まで

<第23-09>

研究者名 : 教育学部学校教育学科 海沼亮専任講師  
研究計画名 : 教職志望学生における教職志望動機と授業エンゲージメント・実習エンゲージメントとの関連  
研究対象者 : 大学生200名程度  
研究期間 : 承認日より2024年3月31日まで

<第23-10>

研究者名 : 人間健康学部スポーツ健康学科 中島節子准教授  
研究計画名 : 地域健康支援ステーションにおける介護予防教室の成果の検証  
研究対象者 : 800名  
研究期間 : 承認日より2028年3月31日まで

<第23-11>（第23-06の研究計画変更・追加申請）

研究者名：大学院健康科学研究科 福島智子教授  
研究計画名：子どもの療養行動のサポートと家庭での家族役割の実際-思春期にある1型糖尿病の子どもの家族支援に向けて-

研究対象者：4～8名  
研究期間：承認日より2025年3月31日まで

<第23-12>

研究者名：大学院健康科学研究科 弘田量二教授  
研究計画名：スポーツマネジメントの概要とスポーツ産業の実態  
研究対象者：約5名  
研究期間：承認日より2024年3月31日まで

<第23-13>

研究者名：教育学部学校教育学科 山本ゆう専任講師  
研究計画名：算数障害児の認知特性に応じた指導効果の検討  
研究対象者：5名  
研究期間：承認日より2026年3月31日まで

<第23-14>

研究者名：教育学部学校教育学科 山本ゆう専任講師  
研究計画名：教員に対する算数障害の認知度・理解度調査  
研究対象者：200名  
研究期間：承認日より2028年3月31日まで

<第23-15>

研究者名：教育学部学校教育学科 山本ゆう専任講師  
研究計画名：教職課程の大学生に対する算数障害の認知度・理解度調査  
研究対象者：300名（うち松本大学100名、富山大学100名、金沢大学100名）  
研究期間：承認日より2026年3月31日まで

## ②研究倫理教育

健康科学研究科大学院生の必修科目である「健康科学特論」の第1回目に研究倫理に関する講義を行った。また、日本学術振興会編集のe-learningシステムを受講させた。新任教員には着任時にe-learningの受講を促している。

## 3)点検・評価の結果 <C>

研究計画書の審査はメール会議で実施され、速やかに審査できることが大きなメリットとなっている。引き続き同様の形で実施できることが望ましいと考えられる。

## 4)次年度に向けた課題・方策 <A>

松本大学研究倫理委員会規程第3条に則って、研究の倫理や不正行為の基本的事項、研究実施計画の審査、研究に係る個人情報の保護等、研究倫理に関する事項を行う。

<執筆担当/研究倫理委員会 委員長 川島 均>